



平成27年10月28日

各 位

上場会社名 株式会社フルヤ金属
 代表者 代表取締役社長 古屋 堯民
 (コード番号 7826)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 榊田 裕之
 (TEL 03-5977-3377)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年8月5日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年6月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年7月1日～平成27年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,245	926	916	595	83.08
今回修正予想(B)	8,300	310	280	190	26.51
増減額(B-A)	△945	△616	△636	△405	
増減率(%)	△10.2	△66.5	△69.4	△68.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年6月期第2四半期)	11,452	1,005	1,080	674	94.26

平成28年6月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,500	2,140	2,110	1,370	191.29
今回修正予想(B)	17,400	1,500	1,450	940	131.13
増減額(B-A)	△2,100	△640	△660	△430	
増減率(%)	△10.8	△29.9	△31.3	△31.4	
(ご参考)前期実績 (平成27年6月期)	21,564	1,924	2,005	1,133	158.28

修正の理由

一部の貴金属価格が急落したことにより、たな卸資産の評価減を実施し、製造原価に435百万円を計上する見込みです。加えて、貴金属価格急落による売上高の減少、並びに利益率の悪化に伴い、平成28年6月期第2四半期および通期の売上高、営業利益、経常利益および当期純利益が予想を下回る見込みとなりました。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上